

こどもが

豊かに暮らせる
社会のために

2/5 水 13:30~17:00

こどもまんなか社会を考える

こどもの みらい シンポジウム

in 宮古市

場所 陸中ビル 3階 大会議室
(宮古市宮町1-3-5)

対象 こどもと関わる職業・立場の方
こども政策に関わる方
こどもの育ちに関心のある方 など

参加費 無料

当日の流れ(予定)

- 13:30~13:45 開会・趣旨説明等
- 13:45~14:30 基調講演①畠中洋行氏
「多世代をつなぐこどものチカラ~高知市におけるこども主体のまちづくり~」
- 14:30~15:15 基調講演②吉川恭平氏
「居場所における子ども参加~石巻市子どもセンターらいつの実践から~」
- 15:15~15:45 質疑応答
~休憩~
- 15:55~16:55 グループ対話
少人数グループに分かれ、テーマに関連する対話を行います
- 17:00 閉会

講師紹介



畠中洋行氏

1951年高知生まれ。2007年に「とさっ子タウン」の仕組みを立案。以降運営に携わっている。2011年に立ち上げた「こうちこどもファンド」のアドバイザーとしても活躍中。



吉川恭平氏

1988年東京都生まれ。2015年に宮城県に移住。NPO法人子どもにやさしいまちづくり代表理事。石巻市子どもセンターらいつ職員。

お問い合わせ先

☎ 0193-77-3809

(NPO法人みやっこベース (担当: 早川))

主催: NPO法人みやっこベース、NPO法人いわて連携復興センター
協力: 一般社団法人みちのく復興・地域デザインセンター
後援: 宮古市、宮古市教育委員会

講師プロフィール

「多世代をつなぐこどものチカラ～高知市におけるこども主体のまちづくり～」



畠中洋行氏

1951年高知県生まれ。大学院在学中、地域に4年間住み込み、地域の人たちと一緒に計画を作ることを経験したことがきっかけで、1979年に大学時代の仲間と住民参加のまちづくりに取り組む会社を起業。2006年から認定NPO法人NPO高知市民会議の事務局長を務める（2013年に退職）。現在はフリーの立場で、多様な人たちの得意技を足し算することで、魅力的な地域活動が育つことを応援する取り組みを行っている。2007年に「とさっ子タウン」の仕組みを立案しそれ以降運営に携わっているほか、2011年に「こうちこどもファンド」の立ち上げに携わり、現在まで同ファンドのアドバイザーとして関わっている。



吉川恭平氏

「居場所における子ども参加～石巻市子どもセンターらいつの実践から～」

1988年東京都生まれ。NPO法人子どもにやさしいまちづくり代表理事。石巻市子どもセンターらいつ職員。
早稲田大学喜多明人ゼミにて、子どもの権利を専門に学ぶ。2011年3月に大学を卒業後、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンのスタッフとして東日本大震災での子ども支援に携わったことをきっかけに、2015年に宮城県に移住。子ども白書（かもがわ出版）編集委員。子どもの権利条約ネットワーク事務局次長。

お申込みについて

以下の申し込み方法に沿ってお申込みください。申込締切：2月3日（月）

申込方法①参加申込書(FAX)

下記様式に必要事項を記入しFAXで送信してください。

申込方法②申込フォーム

スマートフォンで右記のQRコードを読み取り、フォームにご記入ください。



参加申込書

FAX番号：0193-77-3809（NPO法人みやっこベース宛）

氏名		ご所属	
電話番号		メールアドレス	
連絡事項等 (あれば)			